



令和2年度 当初予算総括表

(単位:千円、%)

会計名称		令和2年度	令和元年度	比較増減	増減率
1	一般会計	6,795,000	6,020,000	775,000	12.9
2	国民健康保険会計	793,140	802,420	△ 9,280	△ 1.2
3	国民健康保険歯科診療所事業特別会計	15,000	15,000	0	0.0
4	後期高齢者医療特別会計	90,000	84,000	6,000	7.1
5	介護保険特別会計	1,159,000	974,000	185,000	19.0
6	同和地区住宅新築資金等貸付特別会計	5,360	710	4,650	654.9
7	観光施設事業特別会計	103,000	105,461	△ 2,461	△ 2.3
	特別会計小計	2,165,500	1,981,591	183,909	9.3
	総合計	8,960,500	8,001,591	958,909	12.0

令和2年度 長和町一般会計予算

1 概要

令和2年度長和町一般会計当初予算案は総額67億9,500万円とし、前年度当初予算60億2千万円と比較すると7億7,500万円（前年対比：12.9%）の増額予算となりました。

令和2年度の予算編成にあたっては、台風19号災害により被災した箇所を迅速に取り組み、「災害に強いまちづくり」を進めることにより、町民の安心に繋げる事業を最優先しました。さらに基本施策である「活力に満ちた産業のまちづくり」「つながり広がるまちづくり」「健康で笑顔あふれる安心なまちづくり」「豊かな心と文化を育むまちづくり」「自然と調和した快適で安全なまちづくり」「ささえあいのまちづくり」を基に、『Nagawa Next Vision 4』に掲げられた各種事務事業の達成に向けた施策を進め、「子育てで日本一を目指すまちづくり」事業を継続していく予算編成を目標にまいりました。

また、地方創生関連の事業につきましては、「第2期長和町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の実現に向けて、予算化が可能な事業は予算計上を行ない事業を具体化しました。

「Nagawa Next Vision 4」に掲げられた8項目について、最初に「明日につながる健全な財政運営」の関係では、優遇されてきました交付税措置の終了を見据え、財政状況を意識し行政サービスが維持出来るよう、地方創生事業の活用を核に、計画的かつ効率的な行財政運営を進めます。

「子育てで日本一を目指すまちづくり」の関係では、予防費や保健指導事業費では妊娠期から切れ目ない子育て支援を、継続事業として小学校及び中学校入学時に支援金を給付する「子育て応援給付金」、小中学校の給食無償化、18歳以下の医療費窓口無料化、高等学校通学費補助、3歳から5歳児クラスの副食費無償化などに係る予算を計上し、子育て世帯の負担軽減を図ることにより、きめ細やかな質の高い子育て支援を目指します。

「高齢者が元気なまちづくり」では、健康長寿に向けて、自らの生きがいを高め、元気に安心して暮らしつつけられる施策を実施していきます。社会福祉協議会との連携による「支え合いサポート事業」、高齢者の居住環境を改善するための「高齢者にやさしい住宅改良促進事業」、「配食サービス事業」等を引き続き実施していきます。

「誰もが安心・安全に暮らすことができるまちづくり」では、住民の方々に自主防災組織の結成をお願いしながら、防災意識を高め、災害に強いまちづくりを推進し、防災備品を充実等による災害対策を図っていきます。

通学路等を中心に防犯カメラを設置し、さらなる防犯に努め、住民の皆様が安心・安全に暮らせるまちづくりを図っていきます。

また、依田窪病院や依田窪老人保健施設の充実を図るための運営費等に係る負担金、上田地域広域連合及び上田地域定住自立圏構想に係る事業として実施する休日・夜間の医療体制、平日深夜在宅当番医等に係る経費の負担金を予算計上し、医療体制の充実を図っていきます。

「地域の産業が元気になるまちづくり」では、地方創生関連事業として、道の駅大型農畜産物直売所を核とし、地域農業及び産業の発展に向けて取組みを行っていきます。また「ワイン産業プロジェクト事業」においても、町の新たな産業としてワイン用ぶどうの生産を推進しブランド化を図り、生産体制の整備を行っていくとともに事業を進めていきます。

「多彩な観光資源を活かしたまちづくり」では、滞在型の集客イベントとして定着しているトレイルラン及びウィスキー&ビアキャンプ等、各種イベントの実施主体となる町観光協会へ開催に係る補助を行ないます。振興公社に委託している施設、スキー場や温泉施設による資源を活かした観光の推進を図っていきます。

また、黒耀石鉱山採掘址の発見の契機となった第1号採掘址の保全・整備を図るために、平成28年度より着手している史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡整備事業を令和2年度の完了を目指し、日本遺産の要素である黒耀石によるまちづくりを推進していきます。

「長和町の未来を託す子どもたちが耀くまちづくり」では、子どもたち一人ひとりに寄り添う心の相談員及びスクールカウンセラーによる児童生徒に対するきめ細かな支援を行うほか、ALT事業についても充実させ実施します。

今年度は隔年で行っている黒耀石親善大使をイギリスに派遣し、歴史遺産を活かした国際交流事業を行い、町の子どもたちがグローバルに育っていくための環境づくりを整備していきます。

「新たな元気を創出するまちづくり」では、コミュニティ助成事業や合併特例交付金を活用した施設整備をし、充実した利活用となるよう進めていきます。

2 歳入

(1) 町税 7億3,729万1千円（前年度 6億8,828万5千円 [4,900万6千円 : 7.1%]）

町税全体では、前年度より7.1%増の7億3,729万1千円を見込みました。
個人町民税については505万円減（対前年度比△2.3%）、法人町民税120万8千円減（対前年度比△6.3%）、固定資産税5,238万1千円増（対前年度比13.6%）軽自動車税204万1千円増（対前年度比8.2%）、市町村たばこ税84万2千円増（対前年度比2.1）を見込んでおります。

（前年度）

(2) 地方譲与税	6,869万2千円	(5,532万2千円 [1,337万円 : 24.2%])
(3) 利子割交付金	45万8千円	(61万5千円 [△15万7千円 : △25.5%])
(4) 配当割交付金	64万7千円	(71万9千円 [△7万2千円 : △10.0%])
(5) 株式等譲渡所得割交付金	46万5千円	(84万8千円 [△38万3千円 : △45.2%])
(6) 法人事業税交付金	1千円	(0円 [1千円 : 皆増])
(7) 地方消費税交付金	9,092万2千円	(7,595万9千円 [1,496万3千円 : 19.7%])
(8) 環境性能割交付金	420万円	(353万3千円 [66万7千円 : 18.9%])
(9) 地方特例交付金	143万8千円	(851万6千円 [△707万8千円 : △83.1%])
(10) 交通安全対策特別交付金	109万4千円	(134万7千円 [△25万3千円 : △18.8%])

譲与税・交付金関係につきましては、令和2年度の国・県の収入見込み等を参考に計上しました。

(11) 地方交付税 27億1,800万円（前年度 25億6,900万円 [1億4,900万円 : 5.8%]）

前年度より5.8%増の25億6,900万円を見込みました。内訳は、普通交付税が23億8,000万円、特別交付税が3億3,800万円です。

普通交付税につきましては、前年度より8,000万円の増額、率にして3.4%増としました。平成28年度より、普通交付税の算定が合併算定替から一本算定へと移行され、算定額の縮減が始まりました。この縮減は令和2年度以降も続きますが、算定方法の見直し、係数補正等その他の増額要因もあり総額で増額としました。

一方、特別交付税については6,900万円の増額、率にして25.6%の増としました。国の見込み等を参考に計上しました。

(12) 分担金及び負担金 3,316万5千円（前年度 3,781万7千円 [△465万2千円 : △12.3%]）

保育料負担金（475万2千円）、汚泥再生処理施設運営経費負担金（870万6千円）、福祉企業センター障害者事務費負担金（1,170万7千円）、配食サービス負担金（42万5千円）、本調査負担金（165万4千円）が主なものとなっています。

減額の主な要因は、保育料（306万6千円 減）、配食サービス負担金（240万4千円 減）などです。

(13) 使用料及び手数料 1億6,939万3千円

（前年度 1億6,846万2千円 [93万1千円 : 0.6%]）

ケーブルテレビ使用料（6,625万円）、住宅使用料（5,223万4千円）、黒耀石体験ミュージアム入館料（803万2千円）、可燃物処理手数料（744万円）、汚泥再生処理投入手数料（225万8千円）が主なものとなっています。増額の主な要因は、ケーブルテレビ使用料（572万1千円 増）などです。

(14) 国庫支出金 9億3,650万4千円

(前年度 3億6,939万円 [5億6,711万4千円 : 153.5%])

障害者自立支援給付費負担金施設サービス費 (5,968万9千円)、児童手当給付費負担金 (4225万1千円)、土木施設復旧費金 (2億5,012万5千円)、多面的機能支払交付金 (2,696万4千円)、農業施設災害復旧費補助金 (4億2,000万円) が主なものとなっています。

増額の主な要因は、土木施設復旧費金 (2億5,012万5千円 皆増)、農業施設災害復旧費補助金 (4億2,000万円 皆増) などです。

(15) 県支出金 2億2,906万7千円

(前年度 3億2,370万1千円 [△9,463万4千円 : △29.2%])

障害者自立支援給付費負担金施設サービス費 (2,984万4千円)、中山間地域等直接支払交付事業分 (1,687万3千円)、合併特例交付金 (和田支所改修事業・巡回バス用ワゴン車購入) (3,200万円) 国民健康保険基盤安定費負担金 (2,298万3千円)、後期高齢者医療保険基盤安定負担金 (1,757万5千円)、福祉医療費補助金 (1,525万2千円)、個人県民税徴収取扱事務委託金 (1,524万9千円)、児童手当県負担金 (942万8千円) が主なものです。

減額の主な要因は、福祉医療費補助金 (376万8千円 減)、長野県地域医療介護総合確保事業補助金 (3,758万9千円 減)、産地パワーアップ事業補助金 (3,853万4千円 減)、河畦林整備事業補助金 (765万円 皆減) などです。

(16) 財産収入 1,973万3千円 (前年度 2,415万7千円 [△442万4千円 : △18.3%])

財産貸付収入 (980万円)、基金利子 (530万円)、黒耀石体験ミュージアム記念品等販売収入 (350万円) が主なものとなっています。

減額の主な要因は、基金利子 (270万円 減) などです。

(17) 寄附金 1,500万2千円 (前年度 5,000万2千円 [△3,500万円 : △70.0%])

ふるさと納税寄附金 (1,500万円) が主なものとなっています。

減額の主な要因は、ふるさと納税寄附金 (△3,500万円 減) です。

(18) 繰入金 9億2,104万円 (前年度 7億5,417万1千円 [1億6,686万9千円 : 22.1%])

財政調整基金繰入金 (6億3,211万5千円)、ふるさと納税基金繰入金 (617万円)、有線放送改修基金繰入金 (3,959万4千円)、公共施設整備基金繰入金 (3,492万5千円)、新町一体感醸成基金繰入金 (1億3,220万3千円)、行政事務包括業務委託繰入金 (3,372万7千円)、財産区繰入金 (3,882万円) が主なものとなっています。

増額の主な要因は、財政調整基金繰入金 (5,263万2千円 増)、有線放送改修基金繰入金 (3,545万4千円 増)、公共施設整備基金繰入金 (1,463万5千円 増)、新町一体感醸成基金繰入金 (1,522万5千円 増)、行政事務包括業務委託繰入金 (3,372万7千円 皆増) 等です。

(19) 繰越金 4,000万円 (前年度 5,000万円 [△1,000万円 : △20.0%])

令和元年度より1千万円減額の4000万円を計上しました。

(20) 諸収入 1億5,740万9千円（前年度 1億4,425万6千円 [1,315万3千円：9.1%]

預託金回収元金（6,200万円）、福祉企業センター加工収入（1,236万円）、普通交付税中学費配分金（2,000万円）、有料道路割引回数券利用者負担分（390万円）、退職消防団員報償金（360万円）、コミュニティ助成事業交付金（250万円）、派遣職員負担金（800万円）が主なものとなっています。

増額の主な要因は、派遣職員負担金（800万円 皆増）、普通交付税中学費配分金（200万円増）、長野県市町村電算システム共同化負担金清算金（185万7千円 皆増）などです。

(21) 町債 6億5,047万9千円（前年度 6億8,622万4千円 [△3,574万5千円：△5.2%]

災害復旧事業債（3億8,860万円）として、公共土木施設災害復旧事業債（1億1,230万円）、農業用施設災害復旧事業債（1億9,200万円）、一般単独災害復旧事業債（8,430万円）を計上しました。

過疎対策事業債（1億6,000万円）では、大石2号線側溝改良工事他・道路防災工事等5件（3,850万円）、黒曜石原産地遺跡整備事業（4,780万円）及びソフト事業（7,370万円：保育園バス運行委託、福祉医療給付費、子育て応援給付金、高校通学費補助金、給食費無償化事業、地域いきいき券負担金、外国人誘客事業）が主なものとなっています。

緊急防災・減災事業債（160万円）として、消防用車両購入事業を計上しました。

この他に、地方交付税の振替分として発行が許可される臨時財政対策債については、1億27万9千円を計上しました。

- ◎ 令和2年度の歳入予算の主な構成比は、地方交付税が40.0%（前年度42.7%）、町税が10.8%（前年度11.4%）、町債が9.6%（前年度11.4%）、国庫支出金が13.8%（前年度6.2%）、繰入金が13.6%（前年度12.5%）となりました。

国庫支出金の構成比が7.6ポイントの増となっていますが、これは、土木施設復旧費金、農業施設災害復旧費補助金の皆増によるものです。また、繰入金が1.1ポイントの増となっていますが、これは、財政調整基金繰入金、有線放送改修基金繰入金等の基金繰入金の増、行政事務包括業務委託繰入金の皆増によるものです。自主財源、依存財源の割合は、自主財源（町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金、諸収入）が30.8%、依存財源（地方譲与税、各交付金、地方交付税、国庫支出金、県支出金、町債）が69.2%となっています。自主財源は令和元年度当初予算と比較すると1.0ポイント減少しています。これは、ふるさと納税寄附金の減及び繰越金の減及び依存財源である国庫支出金の災害復旧費に関連した補助金等の増が大きな要因となっています。

3 歳 出（目的別）

(1) 議会費 5,592万8千円（前年度 5,680万9千円 [△88万1千円：△1.6%]

議員報酬（2,253万6千円）、議員期末手当（880万8千円）、議員共済負担金（794万7千円）などを計上しました。

減額の主な要因は、議員共済負担金、議会職員人件費の減によるものです。

(2) 総務費 10億6,209万5千円 (前年度 11億2,725万5千円 [△6,516万円 : △5.8%])

行政事務包括業務委託料 (2億円)、巡回バス等委託料 (6,029万5千円)、自主放送設備改修工事 (3,730万円)、システム共同化負担金 (2,926万8千円)、ふるさと納税運営費 (2,349万4千円)、公共施設等個別施設計画策定委託料 (1,373万9千円)、和田支所改修事業 (1,028万8千円)、地域おこし協力隊関係経費 (663万5千円)、財産区議員選挙 (391万3千円)、コミュニティ助成事業補助 (256万2千円)、国勢調査 (384万円)などを計上しました。

減額の主な要因は、ケーブルテレビ伝送路更新工事 (2億2,350万円 皆減)、行政事務包括業務委託料 (2億円 皆増)、システム共同化負担金 (956万1千円 減)、地域おこし協力隊関係経費 (1,150万3千円 減)などによるものです。

(3) 民生費 11億5,042万円 (前年度 12億1,606万5千円 [△6,564万5千円 : △5.4%])

福祉医療給付費 (4,915万2千円)、障害者自立支援給付費 (1億6,372万6千円)、社会福祉協議会負担金 (2,066万3千円)、介護保険特別会計繰出金 (2億550万4千円)、後期高齢者医療広域連合負担金・繰出金 (1億2,534万3千円)、国民健康保険特別会計繰出金 (5,355万4千円)、老人福祉施設入所措置費 (2,206万5千円)、介護手当 (900万円)、配食サービス (269万6千円)、保育園バス運行委託 (2,236万2千円)、児童手当 (6,111万円)、子育て応援給付金 (517万円)などを計上しました。

減額の主な要因は、福祉施設建設事業 (8,528万9千円 皆減)、ながと保育園空調設備設置工事 (1,306万8千円 皆減)などです。

(4) 衛生費 8億3,921万8千円 (前年度 8億5,085万1千円 [△1,163万3千円 : △1.4%])

依田窪医療福祉事務組合負担金 (3億5,286万8千円)、健診等委託 (2,669万円)、予防接種委託 (1,771万1千円)、老人保健施設負担金 (3,999万4千円)、上田地域広域連合丸子クリーンセンター負担金 (5,725万5千円)、ごみ収集委託 (3,385万8千円)、汚泥再生処理施設維持管理委託料 (1,601万1千円)、水道特別会計繰出金 (7,092万3千円)などを計上しました。

減額の主な要因は、次世代自動車充電インフラ整備促進事業 (1,045万円 皆減)、依田窪医療福祉事務組合負担金 (627万5千円 減)などです。

(5) 農林水産業費 3億1,823万5千円

(前年度 3億7,221万円 [△5,397万5千円 : △14.5%])

農業費関係では、中山間地域等直接支払事業交付金 (2,249万9千円)、農業機械施設導入事業補助 (732万9千円)、獣害防止柵資材費 (461万5千円)、道の駅直売施設運営経費 (2,546万6千円)、地方創生事業 (道の駅活性化推進事業) (2,723万4千円)、多面的機能支払交付金 (3,595万3千円)、ワイン産業プロジェクト展開ほ場整備事業 (1,300万円)などを計上しました。

林業費関係では、松くい虫防除委託 (1,430万円)、有害鳥獣駆除対策協議会補助 (745万円)、町有林施業負担金 (574万5千円)、森林造成事業嵩上げ (443万円)などを計上しました。

減額となった主な要因は、産地パワーアップ事業補助金 (3,853万4千円 減) 道の駅直売所施設工事費 (1,980万円 皆減)、道の駅直売所備品購入 (3,300万円 皆減)などです。

(6) 商工費 2億1,105万7千円 (前年度 2億2,093万円 [△987万3千円 : △4.5%])

商工業振興対策として、地域いきいき券負担金(650万円)、住まい快適助成事業(400万円)、UIJターン就業・創業移住支援事業補助(160万円)商工会経営改善補助(950万円)、温泉入館料割引券負担金(230万円)、商工会館等施設改修事業補助金(340万円)等を計上しました。

また、町内事業者への融資に係る、町の商工振興資金融資幹旋預託金(6,200万円)、町制度資金借入信用保証(195万円)、商工振興資金利子補給金(200万円)、県・商工会制度資金利子補給金(700万円)などを計上しました。

観光事業としては、トレイルラン、ウイスキー&ビアキャンプ等関係事業費430万円を含む町観光協会への補助金(1,882万7千円)、訪日外国人客誘客事業補助などを計上しました。

この他では、たかやまスキー場・温泉施設に係る指定管理料(4,983万4千円)、施設整備等の関係では、ふれあいの湯施設改修工事(149万円)、やすらぎの湯源泉ポンプ入替・施設改修工事(946万6千円)を計上しました。

減額となった主な要因は、観光施設等改修工事(211万2千円 皆減)、ふれあいの湯施設改修工事(251万円 減)、公営企業経営戦略策定支援(495万円 皆減)などです。

(7) 土木費 4億6,805万2千円 (前年度 5億2,845万6千円 [△6,040万4千円 : △11.4%])

道路改良関係では、社会資本整備総合交付金及び過疎対策事業債を活用して実施する道路改良・側溝改良・道路防災・橋梁補修事業(大石2号線・下和田線・若宮線・狐穴線・片羽1号線・稲荷橋)(7,760万円)、(定住自立圏)県単道路橋梁改良工事負担金(1,550万円)を計上しました。

また、下水道関係特別会計繰出金(2億6,280万円)、道路台帳補正委託料(300万円)、新和田有料道路割引回数券負担金(550万円)、道路維持管理工事費(1,990万円)なども計上しました。

減額となった主な要因は、社会資本整備総合交付金事業(9,894万2千円 減)、河畔林整備事業(850万円 皆減)、下水道関係特別会計繰出金(3,517万2千円 増)等です。

(8) 消防費 1億9,302万3千円 (前年度 1億8,141万4千円 [1,160万9千円 : 6.4%])

上田地域広域連合消防本部負担金(1億3,220万9千円)、消防団員の火災等の出動に係る出動交付金(152万円)、自主防災組織補助金(125万円)、退職報償費(450万円)、分団運営費(405万円)、無線修繕工事(512万7千円)、防災備品(509万2千円)などを計上しました。

増額の主な要因は、無線修繕工事(512万7千円 皆増)、防災備品(412万6千円 増)などです。

(9) 教育費 5億6,907万9千円 (前年度 6億6,895万1千円 [△9,987万2千円 : △14.9%])

保護者の通学費に係る負担を軽減するための高等学校等通学費補助(973万8千円)、特別支援学校通学費・通級教室通学補助(5万6千円)の他、児童生徒の就学援助費(196万8千円)を計上しました。

小学校関係では、講師・子どもたち一人ひとりに寄り添う心の相談員・スクールカウンセラーなどに係る予算など、きめ細かな支援を行う経費、教科別消耗品の購入及び学校管理備品・教材備品の整備、給食施設関係備品整備に係る予算を引き続き計上しました。

中学校関係では、通学する際に乗車するスクールバス運行経費(3,571万5千円)・中学校組合負担金(7,238万円)を計上しました。

社会教育関係では各種公民館講座・教室などに係る経費、和田コミュニティーセンター指定管理料（912万8千円）、分館活動費（215万4千円）、スポーツ教室補助（150万円）、明治大学地域連携事業として実施する長和町民大学に係る経費（40万円）のほか、公民館施設建物修繕工事（168万7千円）、コミュニティー施設建設工事設計関連（299万2千円）などを計上しました。

文化財関係では各文化財の保存整備費のほか、歴史の道中山道保存整備活用事業において長久保本陣敷地購入費（750万円）、歴史遺産を活かした国際交流事業（560万円）、立岩和紙保存技術伝承補助（150万円）、史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業（8,753万3千円）、史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡発掘調査事業（529万5千円）、歴史遺産を活かした国際交流事業として実施する長和町・Breckland国際交流事業実行委員会補助（120万円）などを計上しました。

減額の主な要因は、史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業（8,185万6千円 減）、史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡発掘調査事業（1,277万9千円 減）、体育施設改修工事（304万4千円 皆減）などです。

(10) 災害復旧費 11億6,873万7千円（前年度 1万5千円 [11億6,872万2千円：77,914.8%]）

災害復旧費では、水路や頭首工等の農業用施設、農地の災害復旧費として、農業用施設災害復旧事業費（7億6,435万2千円）、道路や河川、橋梁等の災害復旧費として土木施設災害復旧事業費（4億437万5千円）を計上しました。

(11) 公債費 7億4,695万4千円（前年度 7億8,358万2千円 [△3,662万8千円：△4.7%]）

起債の元金償還金（7億2533万9千円）と利子償還金（1861万3千円）、一時借入金利子（300万円）を計上しました。

(12) 諸支出金 2千円（同額）

科目計上のみです。

(13) 予備費 1,220万円（前年度 1,346万円 [△126万円：△9.4%]）

予備費として、1,220万円を計上しました。

4 歳 出（性質別）

歳出を性質別経費で見ると、人件費、物件費、維持補修費、扶助費、補助費等、公債費の義務的経費は、44億3,356万4千円で全体の65.2%を占めています。予算額では前年度（43億8,619万4千円）に比べ4,737万円の増、構成比では前年度（72.9%）と比べて7.7%下がりました。

人件費は、9億7,816万6千円で前年度と比較して1億3,249万8千円の増となっています。令和2年度より臨時職員から会計年度任用職員に移行する職員は物件費から人件費での計上となったことが増額となった主な要因です。

物件費は12億1110万2千円で前年度と比較して2万5千円の減、ほぼ横ばいとなっています。行政事務包括業務委託料（2億円：皆増）、臨時職員等の賃金（2億3868万円：皆減）、巡回バス車両購入費（2375万9千円：皆増）、道の駅直売施設管理委託料（1800万円：皆増）、公共施設等個別施設計画策定委託料（1373万9千円：皆増）などが増額となった主な要因です。

補助費等は、11億5430万7千円で前年度と比較して2874万9千円の減となっています。産地パワーアップ事業補助金（3853万4千円 減）、基幹系システム共同化負担金（956万1千円 減）、佐田窪匠庵短冊車致組合負担金（627万5千円 減）などが減額した。

義務的経費以外の歳出につきましては、積立金が2831万9千円の減となっています。これは、ふるさと納税基金積立（3500万円 減）、財政調整基金積立金（270万円 減）などが減額となった主な要因です。

普通建設事業費は、3億3054万2千円で前年度と比較して4億8815万3千円の減となっています。補助事業では社会資本整備総合交付金事業防災・安全工事請負費（8250万円 減）、史跡星養峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業工事請負費（4072万2千円 減）、単独事業ではケーブルテレビ伝送路更新工事（2億2350万円 皆減）、福祉施設建設工事請負費（7000万円 皆減）などが減額となった主な要因です。

災害復旧事業費は、農業用施設災害復旧事業費（7億6434万9千円 増）、土木施設災害復旧事業費（4億436万4千円 増）が増額となった主な要因です。

- ◎ 性質別歳出の構成比では高い順に、物件費20.1%、補助費等19.7%、人件費14.0%、普通建設事業費13.6%、公債費13.0%などとなっています。

一般会計歳入 科目別集計表

(単位:千円)

歳入区分	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	増減額	増減率(%)	構成比(%)		内容説明等〔主な増減理由・令和2年度予算計上額・【前年比金額】〕
					2年度	元年度	
1. 町税	737,291	688,285	49,006	7.1	10.9	11.5	固定資産税現年課税分418,460【52,470】、軽自動車税種別割25,325【25,325】、軽自動車税環境性割1,440【1,439】、軽自動車税0【△24,723】、町民税個人分212,850【△4,950】
2. 地方譲与税	68,692	55,322	13,370	24.2	1.0	0.9	令和2年度地方財政計画及び長野県当初予算見込額等から算定
3. 利子割交付金	458	615	△ 157	△ 25.5	0.0	0.0	〃
4. 配当割交付金	647	719	△ 72	△ 10.0	0.0	0.0	〃
5. 株式等譲渡所得割交付金	465	848	△ 383	△ 45.2	0.0	0.0	〃
6. 法人事業税交付金	1	0	1	皆増	0.0	0.0	科目計上のみ
7. 地方消費税交付金	90,922	75,959	14,963	19.7	1.3	1.3	令和2年度地方財政計画及び長野県当初予算見込額等から算定
8. 環境性能割交付金	4,200	3,533	667	18.9	0.1	0.1	〃
9. 地方特例交付金	1,438	8,516	△ 7,078	△ 83.1	0.0	0.1	子ども・子育て支援臨時交付金0【△6,200】、令和2年度地方財政計画及び長野県当初予算見込額等から算定
10. 地方交付税	2,718,000	2,569,000	149,000	5.8	40.0	42.7	普通交付税2,380,000【80,000】、特別交付税338,000【69,000】
11. 交通安全対策特別交付金	1,094	1,347	△ 253	△ 18.8	0.0	0.0	決算数値等に基づき算定
12. 分担金及び負担金	33,165	37,817	△ 4,652	△ 12.3	0.5	0.6	保育料4,752【△3,066】、配食サービス負担金425【△2,404】、社会教育費立合調査負担金0【△600】、広域保育負担金1【△402】、汚泥再生処理施設運営経費負担金(青木村)8,706【971】、福祉企業センター障害者事務費負担金11,707【575】
13. 使用料及び手数料	169,393	168,462	931	0.6	2.5	2.8	ケーブルテレビ使用料66,250【5,721】、高齢者生活福祉センター使用料2,532【840】、胃がん検査21【△1,452】、情報館施設使用料1,000【△1,172】、超音波検査0【△1,140】
14. 国庫支出金	936,504	369,390	567,114	153.5	13.8	6.1	農業施設災害復旧費補助金420,000【420,000】、土木施設復旧費負担金250,125【250,125】、社会保障・税番号制度システム整備費補助金10,055【8,702】、地方創生推進交付金11,300【5,980】、低所得者保険料軽減負担金5,280【4,685】、国宝重要文化財等保存整備事業補助金18,302【△58,663】、土木維持管理事業補助金39,387【△49,738】、参議院選挙委託金0【△8,685】、児童手当給付費負担金42,251【△5,596】
15. 県支出金	229,067	323,701	△ 94,634	△ 29.2	3.4	5.4	産地パワーアップ事業補助金1【△38,534】、長野県地域医療介護総合確保事業(介護施設等整備分)補助金0【△37,589】、道の駅活性化推進事業0【△32,000】、河畔林整備事業補助金0【△7,650】、長野県議会議員選挙費委託金0【△5,543】、合併特例交付金:巡回バス用ワゴン車購入23,259【23,259】、合併特例交付金:和田支所改修事業8,741【8,741】、国勢調査市町村交付金3,771【3,771】
16. 財産収入	19,733	24,157	△ 4,424	△ 18.3	0.3	0.4	財政調整基金積立金利子5,300【△2,700】、生産物売払収入1,000【△1,500】、
17. 寄付金	15,002	50,002	△ 35,000	△ 70.0	0.2	0.8	ふるさと納税寄附金15,000【△35,000】
18. 繰入金	921,040	754,171	166,869	22.1	13.6	12.5	財政調整基金繰入金632,115【52,632】、有線放送改修基金繰入金39,594【35,454】、他会計行政事務包括業務委託繰入金33,727【33,727】、新町一体感醸成基金繰入金132,203【15,225】、公共施設整備基金繰入金34,925【14,635】、大門財産区行政事務包括業務委託繰入金11,660【11,660】、ふるさと納税基金繰入金6,170【△4,220】
19. 繰越金	40,000	50,000	△ 10,000	△ 20.0	0.6	0.8	令和元年度からの繰越金見込に基づき算定
20. 諸収入	157,409	144,256	13,153	9.1	2.3	2.4	派遣職員負担金8,000【8,000】、普通交付税中学校費配分金20,000【2,000】、長野県市町村電算システム共同化負担金精算金1,857【1,857】、商工費その他雑入13,858【1,428】、一般コミュニティ助成事業2,500【△800】、リサイクル品代978【△612】、長野県市町村振興協会交付金3,800【△500】
21. 町債	650,479	686,224	△ 35,745	△ 5.2	9.6	11.4	ケーブルテレビ伝送路更新工事0【△224,500】、古町長久保線道路改良工事0【△59,000】、黒耀石原産地遺跡整備事業47,800【△51,800】、福祉施設建設事業0【△47,700】、和田宿ステーション特産物直売所改修工事0【△20,600】、臨時財政対策債100,279【△17,145】、ながと保育園空調設備設置工事0【△13,700】、長久保四泊線道路改良工事0【△10,200】、農業用施設災害復旧事業債192,000【192,000】、公共土木施設災害復旧事業債112,300【112,300】、一般単独災害復旧事業債84,300【84,300】、若宮線道路防災工事14,600【13,800】
△ 自動車取得税交付金	0	7,676	△ 7,676	皆減	0.0	0.1	令和2年度地方財政計画及び長野県当初予算見込額等から算定
歳入合計	6,795,000	6,020,000	775,000	12.9	100.0	100.0	

一般会計歳出 目的別集計表

(単位:千円)

区分	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	増減額	増減率(%)	構成比(%)		内容説明等〔主な増減理由・令和2年度予算計上額・【前年比金額】〕
					2年度	元年度	
1. 議会費	55,928	56,809	△ 881	△ 1.6	0.8	0.9	議員共済負担金7,647【△324】、議会会議録作成委託料664【△45】、議員旅費279【120】、
2. 総務費	1,062,095	1,126,356	△ 64,261	△ 5.7	15.6	18.7	ケーブルテレビ伝送路更新工事0【△223,500】、ふるさと納税基金積立金15,000【△35,000】、情報管理システム更新事業0【△30,275】、ふるさと納税支援業務委託料7367【△18,657】、基幹系システム共同化負担金29,268【△9,561】、行政事務包括業務委託料200,000【200,000】、ケーブルテレビ自主放送設備改修工事37,300【37,300】、巡回バス車両購入費23,759【23,759】、公共施設等個別施設計画策定委託料13,739【13,739】、和田支所改修工事9,798【9,798】、番号制度導入に伴うシステム改修委託料6,424【6,424】
3. 民生費	1,150,420	1,209,865	△ 59,445	△ 4.9	16.9	20.1	福祉施設建設工事請負費0【△70,000】、ながと保育園空調設備工事0【△13,068】、児童手当61,110【△7,910】、福祉医療費重度心身障害者22,800【△7,200】、福祉施設解体撤去工事請負費0【△6,200】、障害者施設サービス費119,378【△5,871】、福祉施設開設準備経費支援金0【△5,589】、介護保険特別会計繰出金205,504【63,216】、依田窪福祉会負担金8,349【8,349】
4. 衛生費	839,218	850,851	△ 11,633	△ 1.4	12.4	14.1	水道事業元利償還分70,923【△11,833】、次世代自動車充電インフラ整備促進事業0【△10,450】、依田窪医療福祉事務組合負担金352,868【△6,275】、依田窪病院委託料18,006【△5,494】、ごみ処理手数料13,000【5,305】、汚泥再生処理施設水道料6,728【5,012】、ごみ収集運搬業務委託料33,858【4,330】
5. 農林水産業費	318,235	372,210	△ 53,975	△ 14.5	4.7	6.2	産地パワーアップ事業補助金1【△38,534】、道の駅直売所備品購入費0【△33,000】、直売施設運営経費工事請負費0【△19,800】、獣害防止柵資材費4,615【△6,316】、雑穀研究会補助金0【△5,700】、道の駅直売施設一般管理委託料18,000【18,000】、道の駅直売施設カメラソリューションシステム構築委託料12,000【12,000】、森林環境譲与税基金積立金11,996【11,996】、道の駅直売所運営補助金7,000【7,000】、道の駅活性化事業補助金6,800【6,800】、窓口機能人材委託4,800【4,800】、農業機械施設導入事業7,329【4,702】
6. 商工費	211,057	220,930	△ 9,873	△ 4.5	3.1	3.7	たかやまスキー場公営企業経営戦略策定支援業務委託0【△4,950】、源泉ポンプ入替工事5,423【△2,948】、ふれあいの湯施設改修工事1,490【△2,510】、やすらぎの湯施設改修工事4,043【3,338】、UIJターン就業・創業移住支援事業補助1,600【1,600】
7. 土木費	468,052	528,456	△ 60,404	△ 11.4	6.9	8.8	社会資本整備総合交付金事業防災・安全工事請負費70,100【△82,500】、社会資本整備総合交付金事業設計・監理等委託料3,100【△10,480】、河畔林整備事業0【△8,500】、簡易排水施設特別会計繰出金0【△7,627】、特定環境保全公共下水道事業繰出金262,800【42,799】、県単道路橋梁改良工事負担金15,500【11,500】、重機購入費3,500【3,500】、除雪委託料4,334【2,934】
8. 消防費	193,023	181,414	11,609	6.4	2.8	3.0	無線修繕工事5,127【5,127】、防災備品5,092【4,126】、積載車購入2,000【2,000】、広域連合本部費負担金132,209【△2,062】、被服費350【△1,754】
9. 教育費	569,079	668,214	△ 99,135	△ 14.8	8.4	11.1	史跡星葉峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業工事請負費81,330【△40,722】、史跡星葉峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業電気工事費0【△30,000】、史跡星葉峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業測量業務委託料0【△11,416】、作業員賃金(史跡星葉峠)0【△7,826】、長久保宿本陣敷地建物購入費7,500【7,500】、長門地区スクールバス運行委託26,523【5,450】、黒耀石展示・体験館空調設備工事4,675【4,675】、長和町・Breckland国際交流事業実行委員会負担金5,600【4,400】
10. 災害復旧費	1,168,737	15	1,168,722	7,791,480.0	17.2	0.0	農業用施設災害復旧事業国庫補助事業復旧工事請負費660,000【659,999】、土木施設災害復旧費国庫補助災害復旧工事375,000【374,999】、農業用施設災害復旧事業国庫補助測量設計委託料97,000【96,999】、土木施設災害復旧費単独事業設計・監理等委託料13,662【13,661】、土木施設災害復旧費単独事業災害復旧工事10,000【9,999】、農業用施設災害復旧事業単独事業災害復旧工事6,500【6,499】、単独事業重機等借上料5,000【4,999】
11. 公債費	746,954	785,999	△ 39,045	△ 5.0	11.0	13.1	長期償元金償還金725,339【△29,878】、長期債利子償還金18,613【△6,752】
12. 諸支出金	2	2	0	0.0	0.0	0.0	科目計上のみ
13. 予備費	12,200	18,879	△ 6,679	△ 35.4	0.2	0.3	予備費
歳出合計	6,795,000	6,020,000	775,000	12.9	100.0	100.0	

一般会計歳出 性質別集計表

(単位:千円)

区分	令和2年度 当初予算額	令和元年度 当初予算額	増減額	増減率(%)	構成比(%)		内容説明等〔主な増減理由・令和2年度予算計上額・【前年比金額】〕
					2年度	元年度	
1. 人件費	978,166	845,668	132,498	15.7	14.4	14.0	別紙参照
2. 物件費	1,211,102	1,211,127	△ 25	△ 0.0	17.8	20.1	道の駅直売所備品購入費0【△33,000】、ふるさと納税支援業務委託料7,367【△18,657】、史跡星葉峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業測量業務委託料0【△11,416】、作業員賃金(史跡星葉峠)0【△7,826】、獣害防止柵資材費4,615【△6,316】、依田窪病院委託料18,006【△5,494】、たかやまスキー場公営企業経営戦略策定支援業務委託0【△4,950】 行政事務包括業務委託料200,000【200,000】、巡回バス車両購入費23,759【23,759】、道の駅直売施設一般管理委託料18,000【18,000】、公共施設等個別施設計画策定委託料13,739【13,739】、道の駅直売施設カメラソリューションシステム構築委託料12,000【12,000】、番号制度導入に伴うシステム改修委託料6,424【6,424】、長門地区スクールバス運行委託26,523【5,450】
3. 維持補修費	54,455	47,275	7,180	15.2	0.8	0.8	除雪委託料4,334【2,934】、建物修繕費(長門小)4,025【1,475】、処理場修繕費1,300【1,200】、公営住宅建物修繕費5,350【900】、除雪ドーザー等運転賃金0【△2,000】
4. 扶助費	288,582	313,850	△ 25,268	△ 8.1	4.2	5.3	児童手当61,110【△7,910】、福祉医療費重度心身障害者22,800【△7,200】、障害者施設サービス費119,378【△5,871】、障害者居宅サービス費34,458【3,400】、福祉医療費(小学校1年から高校3年)9,852【652】自立支援医療給付費(更生医療)780【640】
5. 補助費等	1,154,307	1,183,056	△ 28,749	△ 2.4	17.0	19.7	産地パワーアップ事業補助金1【△38,534】、基幹システム共同化負担金29,268【△9,561】、依田窪医療福祉事務組合負担金352,868【△6,275】、雑穀研究会補助金0【△5,700】、福祉施設開設準備経費支援金0【△5,589】、福祉企業センター事業費作業員報償12,360【12,360】、依田窪福祉会負担金8,349【8,349】、道の駅直売所運営補助金7,000【7,000】、道の駅活性化事業補助金6,800【6,800】、農業機械施設導入事業7,329【4,702】、長和町・Breckland国際交流事業実行委員会負担金5,600【4,400】
普通建設事業費	330,542	818,695	△ 488,153	△ 59.6	4.9	13.6	
6. 補助事業	175,160	307,982	△ 132,822	△ 43.1	2.6	5.1	社会資本整備総合交付金事業防災・安全工事請負費70,100【△82,500】、史跡星葉峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業工事請負費81,330【△40,722】、次世代自動車充電インフラ整備促進事業0【△10,450】、社会資本整備総合交付金事業設計・監理等委託料3,100【△10,480】 長久保宿本陣敷地建物購入費7,500【7,500】、地方創生事業(ワイン産業プロジェクト展開ほ場整備事業)国庫補助工事請負費11,500【3,000】
6. 単独事業	194,182	510,713	△ 316,531	△ 62.0	2.9	8.5	ケーブルテレビ伝送路更新工事0【△223,500】、福祉施設建設工事請負費0【△70,000】、情報管理システム更新事業0【△30,275】、史跡星葉峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業電気工事費0【△30,000】直売施設運営経費工事請負費0【△19,800】、ながと保育園空調設備工事0【△13,068】、河畔林整備事業0【△8,500】、福祉施設建設事業解体撤去工事請負費0【△6,200】、ケーブルテレビ自主放送設備改修工事37,300【37,300】、県単道路橋梁改良工事負担金15,500【11,500】、和田支所改修工事9,798【9,798】、無線修繕工事5,127【5,127】、黒耀石展示・体験館空調設備工事4,675【4,675】
7. 災害復旧事業費	1,168,737	15	1,168,722	7,791,480.0	17.2	0.0	農業用施設災害復旧事業国庫補助事業復旧工事請負費660,000【659,999】、土木施設災害復旧費国庫補助災害復旧工事375,000【374,999】、農業用施設災害復旧事業国庫補助測量設計委託料97,000【96,999】、土木施設災害復旧費単独事業設計・監理等委託料13,662【13,661】、土木施設災害復旧費単独事業災害復旧工事10,000【9,999】、農業用施設災害復旧事業単独事業災害復旧工事6,500【6,499】、単独事業重機等借上料5,000【4,999】
8. 公債費	746,952	785,999	△ 39,047	△ 5.0	11.0	13.1	長期債元金償還金725,339【△29,878】、長期債利子償還金18,613【△6,752】
9. 積立金	32,298	60,617	△ 28,319	△ 46.7	0.5	1.0	ふるさと納税基金積立金15,000【△35,000】、財政調整基金積立金5,300【△2,700】、ケーブルテレビ放送事業基金積立金1【△2,615】、森林環境譲与税基金積立金11,996【11,996】
10. 貸付金	62,000	62,000	0	0.0	0.9	1.0	商工振興資金融資幹旋預託金62,000【0】
11. 繰出金	755,659	672,819	82,840	12.3	11.2	11.2	介護保険特別会計繰出金205,504【63,216】、特定環境保全公共下水道事業繰出金262,800【42,799】、水道事業元利償還分70,923【△11,833】、簡易排水施設特別会計繰出金0【△7,627】
12. 予備費	12,200	18,879	△ 6,679	△ 35.4	0.2	0.3	予備費
歳出合計	6,795,000	6,020,000	775,000	12.9	100.0	100.0	

令和2年度長和町特別会計予算の概要

特別会計につきましては、6特別会計全体で総額21億6550万円となりました。前年度（19億8159万1千円）に比べ、1億8390万9千円（9.3%）の増額となりました。

これは、介護保険特別会計の保険給付費の増額計上によるためです。

1 国民健康保険特別会計 7億9314万円（前年度 8億242万円：減 928万円）

歳入については、県支出金が増額となっておりますが、保険税及び繰入金が減額となっております。

歳出については、一般被保険者の療養給付費及び高額療養費、医療給付費が増額となっておりますが、国民健康保険事業費納付金は減額となっております。

歳入・歳出ともに、令和元年度の決算見込などから予算を計上しました。

2 国民健康保険歯科診療所特別会計 1500万円（前年度 1500万円：増減 0万円）

歯科医師への報酬支払いのための会計です。

3 後期高齢者医療特別会計 9000万円（前年度 8400万円：増600万円）

長野県後期高齢者医療広域連合への納付金が主なものです。

令和2年度は、後期高齢者医療広域連合への納付金に対し、特別徴収保険料・普通徴収保険料それぞれ増額の予算計上しました。一般管理費についても、前年度とほぼ同額の予算計上をしました。

4 介護保険特別会計 11億5900万円（前年度 9億7400万円：増 1億8500万円）

介護に係る保険給付や地域支援事業などが主な内容です。

歳入については、保険料は減額、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金等の増額を見込んでおります。

歳出においては、居宅介護サービス給付費・施設介護サービス給付費等の保険給付費の増額を見込み予算を計上しました。

5 住宅新築資金等貸付特別会計 536万円（前年度 71万円：増 465万円）

新規の貸付け事業はなく、資金長期借入金の償還費が主なものです。

6 観光施設事業特別会計 1億300万円（前年度 1億546万1千円：減 246万1千円）

直営別荘地の管理運営等に関する事業会計であり、各別荘地の維持管理経費が主なものとなっています。

引き続き、別荘のマスタープラン策定に係る経費も計上しました。

令和2年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位：千円)

区 分	2年度	元年度	比較増減	伸び率	備考
1. 国民健康保険特別会計	793,140	802,420	△ 9,280	98.8%	
一般被保険者療養給付費給付事業	605,000	582,950	22,050	103.8%	療養費・高額療養費含む
退職被保険者療養給付費給付事業	120	3,086	△ 2,966	3.9%	療養費・高額療養費含む
一般被保険者高額介護合算療養費給付事業	70	40	30	175.0%	
退職被保険者高額介護合算療養費給付事業	1	1	0	100.0%	
出産育児一時金、葬祭費	1,541	1,681	△ 140	91.7%	
後期高齢者支援金・事務費拠出金	40,660	45,347	△ 4,687	89.7%	
国民健康保険事業医療費給付分	109,821	134,200	△ 24,379	81.8%	
介護納付金	14,269	14,740	△ 471	96.8%	
保健事業費	4,849	4,090	759	118.6%	
直診施設繰出	1	1	0	100.0%	
人件費分	7,998	7,936	62	100.8%	一般職1名
その他	8,190	7,542	648	108.6%	
予備費	620	806	△ 186	76.9%	
2. 国保歯科診療所事業特別会計	15,000	15,000	0	100.0%	
医師報酬	15,000	15,000	0	100.0%	
3. 後期高齢者医療特別会計	90,000	84,000	6,000	107.1%	
一般管理費	475	473	2	100.4%	
徴収費（郵送料・委託料等）	482	414	68	116.4%	
広域連合納付金	86,832	81,234	5,598	106.9%	
その他	101	102	△ 1	99.0%	
予備費	2,110	1,777	333	118.7%	
4. 介護保険特別会計	1,159,000	974,000	185,000	119.0%	
一般管理費	3,256	5,436	△ 2,180	59.9%	
賦課徴収費	144	288	△ 144	50.0%	
介護認定審査会費	12,236	12,281	△ 45	99.6%	
保険給付費	1,074,000	896,000	178,000	119.9%	
財政安定化基金拠出金	1	1	0	100.0%	
地域支援事業	55,601	48,044	7,557	115.7%	一般職1名
基金積立金	1	1	0	100.0%	
その他	1,361	252	1,109	540.1%	
人件費分	6,751	6,119	632	110.3%	一般職1名
予備費	5,649	5,578	71	101.3%	
5. 住宅資金等貸付事業特別会計	5,360	710	4,650	754.9%	
公債費	351	561	△ 210	62.6%	
その他	11	11	0	100.0%	
予備費	4,998	138	4,860	3621.7%	

令和2年度 特別会計 当初予算の内訳

(単位：千円)

区 分	2年度	元年度	比較増減	伸び率	備考
6. 観光施設事業特別会計	103,000	105,461	△ 2,461	97.7%	
直営別荘地管理	8,789	10,110	△ 1,321	86.9%	別荘管理台帳システム委託料 減
学者村別荘地管理	29,725	34,220	△ 4,495	86.9%	シルバー委託料 減
美し松別荘地管理	16,792	17,779	△ 987	94.4%	原材料費 減
ふれあいの郷別荘地管理	1,325	1,525	△ 200	86.9%	別荘管理人賃金 減
美ヶ原高原郷別荘地管理	1,198	2,907	△ 1,709	41.2%	
観光施設管理	830	802	28	103.5%	
別荘地改良	1	1	0	100.0%	
人件費分	9,277	9,995	△ 718	92.8%	一般職1名
その他（臨時職員分）	33,728	27,643	6,085	122.0%	臨職：学5名、美1名、ふ1名
予備費	1,335	479	856	278.7%	
特別会計合計	2,165,500	1,981,591	183,909	109.3%	

**引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）が充てられる社会保障４経費
その他社会保障施策に要する経費 【令和２年度当初予算】**

[歳入] 地方消費税交付金（社会保障財源化分）

[歳出] 社会保障４経費及びその他社会保障施策に要する経費

（単位：千円）

事業名	経費	財源内訳					
		特定財源			一般財源		
		国 県 支出金	地方債	その他	引上げ分の 地方消費税 交付金	その他	
社会 福祉	障がい福祉事業	201,522	137,087			13,279	51,156
	高齢者福祉事業	49,399	561		19,063	6,136	23,639
	福祉医療給付事業	21,384	5,693	9,800		1,214	4,677
	小計	272,305	143,341	9,800	19,063	20,629	79,472
保健 衛生	疾病予防対策事業	64,389	39		173	13,226	50,951
	高齢者医療事業	27,292	220		4,733	4,604	17,735
	小計	91,681	259	0	4,906	17,830	68,686
合 計	363,986	143,600	9,800	23,969	38,459	148,158	

令和2年度の主な事業

■新規事業

(単位：千円)

款名称	事業名	事業費	備考
総務費	行政事務包括業務委託料	200,000	
総務費	ケーブルテレビ自主放送設備改修工事	37,300	
総務費	巡回バス車両購入費	23,759	合併特例交付金
総務費	公共施設等個別施設計画策定委託料	13,739	
総務費	和田支所改修工事	9,798	合併特例交付金
総務費	戸籍住民基本台帳システム 番号制度導入に伴う改修委託料	6,424	
総務費	和田支所業務委託料	4,104	
総務費	庁内ネットワーク強じん化工事	3,300	
総務費	国勢調査員・指導員等報酬	2,674	
総務費	コミュニティ助成事業機械器具購入費	2,562	
総務費	地域おこし協力隊起業支援補助金	2,000	
民生費	依田窪福祉会負担金	8,349	
民生費	福祉企業センター空調工事	3,300	
民生費	運転免許自主返納補助事業	3,000	
衛生費	生ごみ処理施設改修工事	770	
農林水産業費	道の駅直売施設一般管理委託料	18,000	
農林水産業費	道の駅直売所運営補助金	7,000	
農林水産業費	道の駅活性化事業補助金	6,800	
商工費	UIJターン就業・創業移住支援事業 補助金	1,600	UIJターン就業・ 創業移住支援事業補 助金
土木費	社会資本整備総合交付金事業	77,600	社会資本整備総合交 付金・過疎対策事業
土木費	町単道路改良工事	14,019	過疎対策事業

款名称	事業名	事業費	備考
土木費	重機購入費	3,500	
土木費	橋梁点検委託料	2,640	
消防費	防災無線修繕工事	5,127	
消防費	積載車購入	2,000	緊急防災・減災事業債
教育費	黒耀石展示・体験館空調設備工事	4,675	
教育費	I C T 機器研修委託	2,376	

■ 継続事業

(単位：千円)

款名称	事業名	事業費	備考
総務費	巡回バス運行委託料	60,295	
総務費	ふるさと納税支援業務委託料	7,367	
総務費	土地評価替支援業務委託	6,963	
総務費	地方創生事業アワードをテーマとした情報事業委託料	3,000	
民生費	障害者自立支援給付事業 (施設サービス費・居宅サービス費)	153,836	障害者自立支援給付費負担金他
民生費	児童手当	61,110	児童手当給付費他
民生費	福祉医療費給付事業(重度心身障害者・小学校1年から高校3年・乳幼児)	37,776	過疎対策事業
民生費	保育園(ながと・和田)バス運行業務委託料	22,632	過疎対策事業
民生費	介護手当	9,000	

款名称	事業名	事業費	備考
民生費	子育て応援給付金	5,170	過疎対策事業
民生費	低所得者介護利用料	3,960	
農林水産業費	多面的機能支払交付金	35,953	多面的機能支払事業補助金
農林水産業費	中山間地域直接支払事業交付金	22,499	中山間地域等直接支払事業補助金
農林水産業費	ワイン産業プロジェクト展開ほ場整備事業 工事請負費	11,500	農地耕作条件改善事業補助金
農林水産業費	松くい虫防除委託料	11,440	上田地域定住自立圏事業
農林水産業費	農業次世代人材投資事業補助金	7,500	農業次世代人材投資事業補助金
農林水産業費	有害鳥獣駆除対策協議会補助金	7,450	上田地域定住自立圏事業
農林水産業費	農業機械施設導入事業	7,329	
農林水産業費	町有林施業負担金	5,745	
農林水産業費	獣害防止柵資材費	4,615	
農林水産業費	森林造成事業嵩上げ事業	4,430	上田地域定住自立圏事業
商工費	商工振興資金融資斡旋預託金	62,000	
商工費	経営改善事業補助金	9,500	
商工費	県・商工会制度資金利子補給金	7,000	
商工費	地域いきいき券負担金	6,500	過疎対策事業
商工費	源泉ポンプ入替工事	5,423	
商工費	やすらぎの湯施設改修工事	4,043	
商工費	住まい快適促進助成事業	4,000	
商工費	商工会館等施設改修事業補助金	3,400	
土木費	道路修繕工事	10,900	
土木費	新和田有料道路割引回数券負担金	5,500	

款名称	事業名	事業費	備考
土木費	公営住宅建物修繕費	5,350	
土木費	追分地区町道舗装工事	5,000	
消防費	防災備品	5,092	
教育費	史跡星糞峠黒耀石原産地遺跡保存整備事業工事請負費	81,330	国宝重要文化財等保存整備事業補助金
教育費	スクールバス(長門地区・和田地区)運行委託	35,715	
教育費	高校通学費補助金	9,738	過疎対策事業
教育費	長和町・Breckland国際交流事業実行委員会負担金	5,600	
災害復旧費	土木施設災害復旧事業工事請負費	764,352	災害復旧事業債
災害復旧費	農業用施設災害復旧事業工事請負費	404,375	災害復旧事業債